

令和3年美濃加茂市教育委員会 10月定例会 会議録

1 開会日時及び場所

令和3年10月27日（水）午後3時00分から午後4時30分まで
美濃加茂市役所分庁舎4階 第1会議室

2 出席者

（教育委員）

教育長 日比野 安平
委員 鹿野 久美子
委員 矢島 良子
委員 高野 光泰
委員 渡邊 博栄
委員 武田 由美

（事務局）

事務局長 渡邊 克義
学校教育課長 渡辺 出
教育センター次長 古川 一男
教育総務課課長補佐 鷺見 省吾

3 欠席者

なし

4 開会 午後3時00分

5 議事日程等

（1）教育長あいさつ

（2）会議録署名委員の指名

（3）会議録の承認について

① 9月定例会会議録

（4）議事

議第1号 令和2年度美濃加茂市教育委員会事務の点検・評価について

（5）協議・報告事項

① 令和3年第3回定例会において趣旨採択された請願について

② 教育委員会行事予定等

③ 教育センター事業報告

（6）その他

会 議 録

(1) 教育長あいさつ

日比野教育長

※教育長から開会のあいさつ

- ・ コロナの陽性者が減ってきているが、第6波の話も出ているので油断はできない。学校での感染事例はない。
- ・ ワクチンの3回目接種の話が出ている。ワクチンと治療薬のワンセットができると少し安心できる気がする。
- ・ コロナの影響で特別な世代となっているが、この子供達が社会に出たときにしっかりと生きて行ってほしい。その為にも「自己に厳しく他人に優しくたくましい子を育てる」という目的に向かって邁進していきたい。

(2) 会議録署名委員の指名

日比野教育長

会議録署名委員の指名についてです。今日の定例会は、高野委員をお願いします。

高野委員

はい。

(3) 会議録の承認について

① 9月定例会会議録

日比野教育長

次に、会議録の承認についてです。9月定例会会議録を事前にお送りしておりますが、訂正等はよろしいでしょうか。特にないようのでご承認いただいたという事をお願いします。

(5) 協議・報告事項

① 令和3年第3回定例会において趣旨採択された請願について

日比野教育長

議第1号につきましては、書類の調製に時間がかかりますので、順番を変更して協議・報告事項の説明をお願いします。

まずは「令和3年の第3回定例会において趣旨採択された請願について」、事務局から説明をお願いします。

渡邊事務局長

※資料を基に、令和3年第3回定例会において趣旨採択された請願について説明。

・新日本婦人の会美濃加茂市部から小中学校の女子トイレ個室に生理用品の設置を求める請願書が提出され、文教民生常任委員会に付託され、検討された。

・一般質問において前田議員から同趣旨の質問があり、「生理用品を保健室で養護教諭が渡すことにしている。児童生徒と養護教諭の関係は大切に、子供の目線に立ち、悩みを聞くことができるよう指導していきます」と答弁した。

・女子トイレに常設するという事は一つの手法に過ぎず貧困対策には、経済的な貧困だけでなく、精神的な部分など広い視野での対策が必要になる。

・「貧困対策という趣旨には賛同するが、女子トイレに常設をするという事を望むものではない」として、趣旨採択という形で、採択された。

日比野教育長

・高等学校については、県の教育委員会から指示により設置しているが、小中学校のトイレには必要ないと考えている。

・子供達には、このことをきっかけに養護教諭を始め、色々な悩みをちゃんと相談できる人がいることを知ってほしい。また付随して出てくる質問や悩みをちゃんと聞くことが大事であると考えている。

・トイレに置いておくと、掃除等の際に水がかかり汚れたり不衛生になることが心配される。既に保健室で無料で配布している。

② 教育委員会行事予定等について

日比野教育長

では次に「教育委員会行事予定等」をお願いします。

渡辺学校教育課長

※資料を基に、教育委員会行事予定等について説明。

・令和3年度FROM-0歳プラン2推進事業「特色ある学校づくり補助金」に係る取組の中間報告会について説明。

・現在学校行事については制約がかかっていない状態。感染予防を徹底してやるという条件は付く。

・11月には修学旅行が実施される。小学校は日帰りで高山の方や白川郷へ、中学校は長島スパワールド、郡上白川、高山に日帰り2回行くことが考えられている。

・12月24日に終業式が予定されている。

・矢島委員からお話のあったタブレットケースについては、9月議会で補正予算が議決され、購入・配布が完了した。ひとつ千円程度のため全小学校に配布すると500万円ほどかかった。

日比野教育長

・GIGAスクール構想でタブレットが導入されたが、学校での教育は対面で行うことが基本と考えている。

- ・タブレットを万能の機械のように考え、不登校の子が行けるようになるとマスコミで言われることがあるが、そんな訳にはいかない。
- ・子供に触れ、学習状況を確認していくことを基本としたい。

③ 教育センター事業報告について

日比野教育長

では次に「教育センター事業報告」をお願いします。

古川センター次長

※資料を基に、教育センター事業報告について説明。

- ・研修・研究事業：12月にワクワクドキドキ科学の広場を予定していたが中止。子供展についてはWebを使った公表のみという形とする。教育実践研究論文については11月に各学校に周知をしていく。
- ・不登校対策関連事業：不登校の児童については、小学校中学校とも数は増えてきている。昨年比・前月比としても増えてきているというような現状である。あじさい教室は、10名登録、体験中が5名という状況。
- ・発達相談特別支援関連事業：就学指導を実施。新1年生のうち59名に対して判定会を実施。

日比野教育長

ご質問ありましたらお願いします。

高野委員

不登校状態別の無気力・不安について、子供たちが無気力なのか不安なのか分かりますか。行けない理由として、全くやる気がないのか気持ちが動かないのか、どのような感じでしょう。

古川センター次長

この区分については、全国的に報告の数が非常に多いところであり、無気力が多いのか不安が多いのかここでは一概に言えませんが、学校生活、あるいは友達関係に対する不安という報告が比較的多くあるように思います。

高野委員

子供たちが遊びに来た時に、表情や目つきを見て学校生活は楽しいのかな不安はないのかなということを思いながら、万が一そういうことがあれば何か声掛けができないかなと、そんなこと思ったりすることがあります。

日比野教育長

子供たちを集めて夏の講座をやっていただいたりしています。よく地域の子供たちを見てくださるので、ありがたいことです。

中学生になると自我が目覚めて、子供は子供なりに成長していくと同時に人付き合いの悩みや、諸々に気がついてくる。だから不安や無気力というのは、基本的に子供が小さいときは持っていないという感じがします。子供たちが成長する過程で私達はこれを見逃さないようにケアできるようにならないといけません。

引き続き研究して対策をお願いします。

(4) 議事

議第1号 令和2年度美濃加茂市教育委員会事務の点検・評価について

日比野教育長

では次に「議第1号 令和2年度美濃加茂市教育委員会事務の点検・評価について」をお願いします。

鷺見課長補佐

- ・地方教育行政の組織および運営に関する法律第26条の規定に基づく点検評価であることについて説明。
- ・委員5人のそれぞれの評価を確認し、4人以上同じ評価であればその評価とし、それ以外の場合は協議して評価を決定する方法とすることを提案。

日比野教育長

5人中4人が一緒の評価であれば、その評価とすることですが、異なった評価をされた方からもご意見があれば伺う形としたいです。

鷺見課長補佐

※資料を基に、各事業の評価を決めていく。

<教育総務課>

- ・教育委員会運営事業：B
- ・学校規模適正化事業：C
- ・学校施設の適正な維持管理事業：C
- ・学校施設整備計画の推進：D

※渡邊委員：限られた予算の中で色々と施工しており、課題も明確となっているためCとした。

- ・児童・生徒就学援助・奨励事業：B
- ・放課後児童健全育成事業：C
- ・給食センター（異物混入の防止）：B
- ・給食センター（給食費徴収）：C
- ・給食センター（食育事業）：B

※鹿野委員：食育についてよくやっている。評価が高くて良いと思いいAとした。

※協議中に出た議論
矢島委員

※学校施設整備計画の推進について

プールについては、全校無しにしていくのか。

渡邊事務局長

・中学校については、西中はずっと使っておらず、東中は継続してつかっている。

・小学校については、山之上小が令和元年度に民間委託を実施。今年度伊深小のプールの取壊しを実施している。両校については来年度民間委託を計画している。

・プールの構造によって耐用年数が異なるため、しばらくは補修をしながら継続していきたいと考えている。次に使えなくなるのは山手小と見込んでいるが、近くに民間施設もあるため利用を検討している。

矢島委員

コロナでプール授業がなかったが、状況が良くなれば再開するというので良いか。

渡邊事務局長

濾過器の点検を年度内に完了させ、来年度早々から使えるよう計画をしている。

日比野教育長

・プールについては、夏休みも開放しているが、熱中症や集中豪雨等の影響で開けられないこともあり、そういった状況でどのように運営していくかは課題。

・1年間管理して、実際に使うのは1ヶ月前後。老朽化に伴って色々な問題も絡んでくるが、そういった課題を統合し、予算面も考慮しながら進めていきたい。

鷺見課長補佐

※資料を基に、各事業の評価を決めていく。

<学校教育課>

- ・特別支援学級推進事業：A
- ・就学時健康診断実施事業：B
- ・教育センター運営事業：B
- ・中学校教育振興事業：B
- ・事務局運営事業（学校教育）：B
- ・いじめ対策事業：B
- ・スクールロイヤー設置事業：A
- ・子育てのための施設等利用給付事業：A
- ・教育センター研修事業：B
- ・教職員研修事業：D

※渡邊委員：実績がゼロなのでDが付いているが、コロナの影響によるもののため誰のせいでもない。今後に期待してCとした。（武田委員同意見）

- ・活躍する生徒支援事業：D
- ※渡邊委員：教職員研修事業と同じ理由
- ・地域・家庭教育推進事業：C
- ・清流ふるさと魅力体験事業：D
- ※渡邊委員：教職員研修事業と同じ理由
- ・ふれあい安全サポーター設置事業：B
- ・発達支援事業：B
- ・教育支援事業：A

※武田委員：就学時の判定に課題があるのではないかと考え、Bとした。

- ・小規模特認校推進制度：B

	<p>※矢島委員：順調に進んでいるのではないかと判断し、Aとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科学のふしぎ解決学習事業：B ・フロム0歳プラン推進事業：A ・学外講師派遣推進事業：A ・英語教育推進事業：B ・教育相談・適応支援教室：B ・情報教育推進事業：C ・のぞみ教室推進事業（定住）：C
日比野教育長	意見等ありましたらお願いします。
矢島委員	教育総務課の学校施設の適正な維持管理事業について、太田小ステージ幕の改修工事が挙げられているが、以前、教育委員会の予算では対応できず、寄附がないと直らないと言われたことがある。改修工事をされたということか。
渡邊事務局長	確認します。
鹿野委員	学校教育課のいじめ対策事業について、インターネットを通じての色々ないたずらとかいじめとかがマスコミ等で話題になっているが、市内ではそういった事は起きていないか。
渡辺学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレットのパスワードを強化しました。 ・中学生は、インターネットを通じて、学校の世界だけでなく外の世界やなりすましの大人との接点が多くあります。こういった問題については、日常の学校で色々な指導をしつつ、問題が判明した際や未然に指導すること、セキュリティが掛けられることについて保護者に啓発していくことで対応していきます。 ・通信事業を行っている企業の方に実際に来ていただいて子供たちに授業をしていただくことも計画している。 ・小学生のゲームに対する課金が話題になることが多い。高額の課金ができないようになっていたり、親がパスワードをかける等の対策がされているが、子供の方が操作に長けているときもある。
日比野教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・気を使わないといけないことが増えてきた。数年前は考えもしなかった。今は悪い方には繋がっていない。 ・請求額が大きくなって万引きをして金を作ったり友達を脅迫したりということに繋がってくる。これも新しい悩みです。
鹿野委員	学校教育課の教育センター研修事業ですが、教員のニーズに応じたものをやりたいと今後の方針にあります。これは先生方からアンケート等を取っていますか。

古川センター次長	研修に関して、毎年教育センターで振り返りのアンケートをとっており、その中で集約をしています。
渡邊事務局長	※資料を持参し、太田小ステージ幕等改修工事について説明。
矢島委員	緞帳が全然なかったので演劇等をやっても全く幕が下りない状態でした。緞帳はなく横幕だけですね。ありがとうございました。
高野委員	<p>いじめ対策事業についてです。子供100番等のいじめ対策のステッカーを依頼されることがあり、承諾して貼っているが、これまで一度も子供たちから助けてと言われたことがない。</p> <p>学校では子供たちに支援が受けられる家や頼って良い状況を伝えていきますか。また子供たちが来た時に対応できるようなマニュアルはありますか。</p>
渡辺学校教育課長	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちへの周知は、年度の当初の下校のときに「ここが子供110番の家だよ」ということで教員がついて行って示しています。 ・年度の更新のときには継続意向の確認や、お礼の手紙を出したりというのは学校ごとにやらせていただいている。 ・支援を求めてきた子供たちへの対応について、統一的なお願いはしていない。声掛けについてもそれぞれの家で判断して対応していただいている。顔が繋がっているところとそうでないところがあるのは事実です。
鹿野委員	私の家もこども110番になっている。学校や保護者の方が挨拶に見えるし、手紙もいただいた。ただ誰も来てくれない。看板も古くなって行きたいなという印象を与えない。寄ってみたり行ってみたりしたくなるキャラクターを考えるのはどうか。
渡辺学校教育課長	年に数件、割れたり薄くなったりした看板を交換しています。どんな看板が良いか考えていきたいと思います。
日比野教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・熱中症対策で困ったときも相談を受けてもらえるようお願いしています。 ・校長室にある校区の地図には子供110番の家が表示してあります。 ・子供110番は教育委員会の管轄ではなく、警察や交通安全協会になりますが、看板があると子供たちが安心するのではないかと。
高野委員	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちがそこで怪我をしてしまったという場合は、責任の所在はどうか。 ・遊びに来るのは良いが、怪我とか怖い思いをさせないか心配。保険についても考えた方が良く思っている。 ・帰宅するまでは学校の管理となるか。

渡辺学校教育課長

- ・ 基本的には遊んでいた場合の責任は保護者。監督は保護者になります。不備があったとなると何かあるかもしれませんが、そうでない場合は何もないです。
- ・ 家庭での怪我に備えて保険に入るところも多くなっているが、遊びに行った先での怪我が対象になるかは契約内容による。
- ・ 登下校については学校で加入しているスポーツ振興センターの保険の対象になるが、学校が管理しなければいけないということではありません。

日比野教育長

あとはいいですか。
予定の議題を終わります。皆さんありがとうございました。

閉会 午後4時30分
